

事業報告

(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

平野美術館の平成27年度の事業の状況は、以下のとおりです。

1. 平野美術館の管理及び運営（定款 第4条 第1号）

(1) 消火設備の点検

期間／ 平成28年2月22日
内容／ 施設内の設備の点検

2. 美術品の収集、保存、公開（定款 第4条 第2号）

(1) 収集

平野美術館の平成27年度の収集は以下の通りです。

	作者名	分類	作品名・著書名	材質技法	購入額	備考
①	岡田眞治	日本画	迷宮～ラビリンス～	紙本着色	1	寄贈
②	岡田眞治	日本画	時の扉	紙本着色	1	寄贈
③	岡田眞治	日本画	麗	紙本着色	1	寄贈
④	外海文武	日本画	Drop	紙本着色	50,000	購入
⑤	歌川国貞	浮世絵	園胡蝶牡丹英	紙・木版	81,150	購入
⑥	北野治男	日本画	朝霞	紙本着色	407,000	購入
⑦	吉田善彦	日本画	花	紙本着色	830,000	購入
⑧	三宅克己	水彩画	櫻花爛漫	紙本着色	277,000	購入
⑨	栗原幸彦	日本画	黎明不二	紙本着色	439,000	購入
合計9点 総額					2,084,153 円	

(2) 公開

平成27年度は4回の展示替えを行いました。

休館日は月曜日とし、月曜日が祝日の場合には月曜開館の翌日休館としました。

①特別展 江戸時代の文人ネットワークー松平定信から遠州南画の画家たちへー

同時開催 平野憲・素芸の世界(特別展示室「素芸洞」)

会期／開催日数	入館者数	(内訳・平均)
4月4日-5月31日／計47日間 ※5月14日は開館記念日により入館無料	1,112名	内訳:大人1,088名、小中高生24名 1日平均:23.7名
内容		
◎「楽翁画帖」を中心に特に遠州南画の作品を51点展示しました。		
◎平野憲作品を6点、平野素芸作品を4点展示しました。		
主催・後援等		
主催:平野美術館、中日新聞東海本社 監修:高松良幸氏(静岡大学教授 専攻 日本美術史)		
後援:浜松市、牧之原市、テレビ静岡、ケーブル・ウィンディ、K-mix、浜松中日文化センター、 中日ショッパ―(順不同敬称略)		
特別協賛:株式会社丸八アセットマネジメント		
入館料		
大人800円・中高生300円・小学生200円 ※20名以上団体割引2割引・土日は小中学生無料 ※キッズアートプロジェクトしずおか パスポート利用可		

②企画展 いきものへのまなざし

同時開催 平野憲の世界(特別展示室「素芸洞」) 6月20日(土)~8月2日(日)

同時開催 浜松市中学校文化連盟美術部 夏の写生大会作品選抜展2015
(特別展示室「素芸洞」) 8月4日(火)~8月23日(日)

会期/開催日数	入館者数	(内訳・平均)
6月20日-8月23日/計56日間	1,442名	内訳:大人1,154名、小中高生288名 1日平均:25.8名
内容		
◎日本を代表する画家たちが捉えた愛らしい動物の描かれた作品を74点展示しました。		
◎平野憲が動物を描いた作品を7点展示しました。		
◎平野美術館長賞をはじめ、夏の写生大会の受賞作品を19点展示しました。		
主催・後援等		
主催:平野美術館 後援:浜松市 特別協賛:株式会社平野興産		
入館料		
大人500円・中高生300円・小学生200円 ※20名以上団体割引2割引・土日は小中学生無料 ※キッズアートプロジェクトしずおか パスポート利用可		

③館蔵品展 秋の彩り

同時開催 平野素芸・憲の世界—こころ豊かな「秋」を描く— (特別展示室「素芸洞」)

会期/開催日数	入館者数	(内訳・平均)
9月5日-10月25日/計43日間	869名	内訳:大人840名、小中高生29名 1日平均:20.2名
内容		
◎紅葉を中心に秋の作物や情景が描かれた作品、日本画および版画から49点展示しました。		
◎秋にまつわるものが描かれた平野素芸作品を3点、平野憲作品を6点展示しました。		
主催・後援等		
主催:平野美術館 後援:浜松市 特別協賛:株式会社丸八アセットマネージメント		
入館料		
大人500円・中高生300円・小学生200円 ※20名以上団体割引2割引・土日は小中学生無料 ※キッズアートプロジェクトしずおか パスポート利用可		

④館蔵品展 近代文学を飾る木版口絵の世界—今蘇る明治・大正の名場面—

同時開催 平野憲の世界(特別展示室「素芸洞」)

会期/開催日数	入館者数	(内訳・平均)
10月31日-12月20日/計44日間	668名	内訳:大人550名、小中高生118名 1日平均:15.2名
内容		
◎明治から大正時代に発行された近代文学作品の口絵を73点展示しました。		
◎平野憲作品のうち詩が入った作品を6点、冬にまつわるものが描かれた作品を2点展示しました。		
主催・後援等		
主催:平野美術館 後援:浜松市 特別協賛:株式会社平野興産		
入館料		
大人500円・中高生300円・小学生200円 ※20名以上団体割引2割引・土日は小中学生無料 ※キッズアートプロジェクトしずおか パスポート利用可		

3. 美術に関する講演会などの開催(定款 第4条 第3号)

(1) 講演会

平成27年度は2回の講演会を実施いたしました。

下記講演会は平野美術館 特別展示室 素芸洞を会場とし、事前にお申し込みのあった団体のお客様のご要望により実施しました。

① 特別展「江戸時代の文人ネットワークー松平定信から遠州南面の画家たちへー」

特別講演会 「松平定信と文人ネットワーク」

講師:高松良幸氏(静岡大学教授 専攻日本美術史)

開催日時	参加人数
4月25日(土)11:00~12:00	18名 (無料、ただし本展観覧券が必要)
内容	
松平定信の様々な文化的活動を振り返り、それが画家・文人たちのネットワークに繋がっていった様子をスライドで紹介しながら説明していただきました。	

下記講演会は平野美術館 特別展示室 素芸洞を会場としました。また、特別講演会参加希望者については中学生以上を対象とし、事前申込のうえ、先着順としました。

② 特別展「江戸時代の文人ネットワークー松平定信から遠州南面の画家たちへー」

特別講演会 「松平定信と文人ネットワーク」

講師:高松良幸氏(静岡大学教授 専攻日本美術史)

開催日時	参加人数
4月25日(土)14:00~15:00	31名 (無料、ただし本展観覧券が必要)
内容	
松平定信の様々な文化的活動を振り返り、それが画家・文人たちのネットワークに繋がっていった様子をスライドで紹介しながら説明していただきました。	

(2) 教育普及活動

① 特別展「江戸時代の文人ネットワークー松平定信から遠州南面の画家たちへー」

開催日時	参加人数	担当
4月25日(土) 10:00~10:30	18名	杉山知太郎(当館学芸員主任)
内容		
事前にお申し込みのあった団体のお客様へ、ギャラリートークを行いました。美術館及び展覧会の概要を説明した後、今回の展覧会の主な作品について解説しました。その後、自由にご観覧いただき、質問に対応しました。		

② 館蔵品展「秋の彩り」

開催日時	参加人数	担当
10月8日(木) 10:30~11:30 13:30~14:30	14名 10名/計24名	稲田 智子(当館学芸員)
内容		
事前にお申し込みのあった団体のお客様へ、ギャラリートークを行いました。美術館及び展覧会の概要を説明した後、今回の展覧会の主な作品について解説しました。その後、自由にご観覧いただき、質問に対応しました。		

③ 館蔵品展「近代文学を飾る木版口絵の世界—今蘇る明治・大正の名場面—」

開催日時	参加人数	担当
12月3日(木) 10:30~11:30 13:30~14:30	12名 6名/計18名	松井 沙代子(当館学芸員)
事前にお申し込みのあった団体のお客様へ、ギャラリートークを行いました。美術館及び展覧会の概要を説明した後、今回の展覧会の主な作品について解説しました。その後、自由にご観覧いただき、質問に対応しました。		

④ 館蔵品展「近代文学を飾る木版口絵の世界—今蘇る明治・大正の名場面—」

開催日時	参加人数	担当
11月4日(水) 14:00~15:30 11月5日(木) 14:00~15:30	学芸中学校48名+引率1名 学芸中学校48名+引率1名/合計98名	松井 沙代子(当館学芸員)
内容		
会議室にて木版画のビデオを見ていただいた後、美術館の概要や美術館でのマナーを説明しました。展示室に移り、今回の展覧会の主な作品を観ていただき、質問に対応しました。		

⑤ 館蔵品展「近代文学を飾る木版口絵の世界—今蘇る明治・大正の名場面—」

開催日時	参加人数	担当
11月19日(木) 9:30~15:30 11月20日(金) 9:30~15:30	浜松市立南陽中学校2名	松井 沙代子(当館学芸員)
内容		
会議室にて美術館の概要や開催中の展覧会の説明、および学芸員の仕事を紹介しました。作品の取り扱い方や、ギャラリーの展示を考えて模擬図面の作成、ポスター・チラシの発送準備などの実習も行いました。		

⑥ 館蔵品展「近代文学を飾る木版口絵の世界—今蘇る明治・大正の名場面—」

開催日時	参加人数	担当
11月27日(金) 9:30~10:30	浜松市立北小学校6名・保護者1名	松井 沙代子(当館学芸員)
内容		
会議室にて美術館の概要や美術館でのマナーを説明した後、美術館での仕事の紹介をしました。その後展示室に移り、今回の展覧会の主な作品を観ていただき、質問に対応しました。		

4. 地域作家などを対象とする公募展の開催（定款 第4条 第4号）

地域作家などの要望がなかったので、公募展は開催しませんでした。

5. ギャラリーの地域作家等への開放（定款 第4条 第5号）

地域作家等の申し込みがなかったので、ギャラリーの開放は行いませんでした。

6. 地域作家等による技術指導（定款 第4条 第6号）

平成27年度は4回のワークショップを実施いたしました。

下記ワークショップは平野美術館会議室を会場としました。また参加希望者については小学生以上を対象とし、事前申込のうえ、先着順としました。

企画展「いきものへのまなざし」

① ワークショップ「題材を自分の目で見て描く事と、写真を見て描く事との違いを知ろう」

講師：伊藤彰耳氏（日本画家 日本美術院 同人）

開催日時	参加人数
6月27日（土）10:00～15:00	11名（参加費400円、ただし本展観覧券が必要）
内容	
伊藤彰耳先生指導のもと、実際の人形と写真に撮った人形をそれぞれスケッチしました。立体と平面について解説した後、水彩絵の具、色鉛筆、岩絵の具などを用い彩色しました。	

企画展「いきものへのまなざし」

② ワークショップ「天然泥絵具を使ってみましょう」

講師：木村恵子氏（日本画家 日本美術院 特待）

開催日時	参加人数
7月5日（日）13:00～16:00	9名（参加費500円、ただし本展観覧券が必要）
内容	
木村恵子先生指導のもと、折り鶴2、3羽を写生し、写生したものを色紙に写しました、面相筆で線描きし、天然泥絵具12色を使って彩色しました。出来上がった作品は持ち帰っていただきました。	

企画展「いきものへのまなざし」

③ ワークショップ「日本画の絵の具で団扇に描こう」

講師：安惠隆司氏（日本画家）

開催日時	参加人数
7月18日（土）13:00～16:00	8名（参加費：団扇500円・扇子2,000円、ただし本展観覧券が必要）
内容	
安惠隆司先生により日本画における線について解説していただいた後、団扇もしくは扇子に、墨や雲母、水干絵具を用いて彩色しました。出来上がった作品は持ち帰っていただきました。	

企画展「いきものへのまなざし」

④ ワークショップ「岩絵の具で絵付けする動物張り子」

講師：林克彦氏（日本画家）

開催日時	参加人数
8月8日（土）13:30～16:30	8名（参加費1,500円、ただし本展観覧券が必要）
内容	
林克彦先生により岩絵の具についての紹介と解説をしていただいた後、実際に岩絵の具を作りました。無地の動物の張り子に、自由な色合いで絵付けをしていきました。出来上がった作品は持ち帰っていただきました。	

7. 館蔵品選集及び企画展の図録、絵はがきなどの販売事業(定款 第4条 第7号)

展覧会事業において、図録・絵はがき・書籍などの関連商品の制作及び販売を行いました。地域文化における美術の普及を目的としているため、きわめて低廉な価格設定としています。平成27年度の売上金額は199,415円でした。

8. その他の事業(定款 第4条 第8号)

(1) 作品の借用及び貸出

① 借用

*特別展「江戸時代の文人ネットワークー松平定信から遠州南画の画家たちへー」

静岡県立美術館

No.	作品名	作家名	公開期間	借用期間	備考
1.	花卉図	椿 椿山	4月4日～5月31日	3月25日～6月1日	日本画
2.	連山春色図	谷 文晁	4月4日～4月19日		
3.	李白観瀑図	福田半香	↓	↓	↓
					計/3点

日照山 圓成寺

No.	作品名	作家名	公開期間	借用期間	備考
4.	跋陀羅尊者 (県指定文化財 「十六羅漢図」の内)	平井顕斎	4月4日～5月31日	3月26日～6月1日	日本画
5.	半託迦尊者 (県指定文化財 「十六羅漢図」の内)	平井顕斎			
6.	羅怛羅尊者 (県指定文化財 「十六羅漢図」の内)	平井顕斎			
7.	蘇頻陀尊者 (県指定文化財 「十六羅漢図」の内)	平井顕斎	↓	↓	↓
					計/4点

常葉美術館

No.	作品名	作家名	公開期間	借用期間	備考
8.	浅絳山水図 (県指定文化財)	福田半香	4月4日～5月31日	3月25日～6月3日	日本画
9.	秋景山水図	谷 文晁	4月21日～5月31日	↓	↓
					計/2点

掛川市二の丸美術館

No.	作品名	作家名	公開期間	借用期間	備考
10.	董法山水図	村松以弘	4月4日～5月31日	3月26日～6月3日	日本画
11.	白糸瀑図 (県指定文化財)	村松以弘	↓	↓	↓
					計/2点

浜松市美術館

No.	作品名	作家名	公開期間	借用期間	備考
12.	白糸瀑布真景図	平井顕斎	4月4日～5月31日	3月26日～6月3日	日本画
13.	洗手露蛭図 (県指定文化財)	渡辺崋山			
14.	紫茄黄蜂図 (県指定文化財)	渡辺崋山			
					計／3点

借用作品総数 / 14 点

② 貸出

*「東方の庭 田宮話子」展

掛川市二の丸美術館

No.	作品名	作家名	公開期間	借用期間	備考
1.	田宮話子	香久の国	7月25日～9月13日	7月7日～9月30日	日本画
					計／1点

貸出作品総数 / 1点

(2) 博物館実習等

平成27年度は5名の博物館実習生を受け入れました。

実習期間	担当
6月13日以降～8月中の土曜日もしくは日曜日の内6日間	杉山知太郎(主任学芸員) 松井沙代子(学芸員)
参加者	
静岡大学情報学部 5名	
内容	
<ul style="list-style-type: none"> ・ オリエンテーション／平野美術館概要説明・館内見学 ・ 展覧会概要、企画立案・準備などの講義 ・ 作品解説の書き方・実習・評価(特別展で出品予定の作品を、実習生 各名2点ずつ作成してもらいました) ・ キャプション等、パネル作成・展示実習(写生大会選抜展の展示作業をしました) ・ 美術品の取り扱いに関する講義・実習 ・ 作品調書作成に関する講義・実習(平野素芸・憲作品で採寸・撮影・調書の作成を実施) ・ 美術品の数え方・測り方に関する講義 ・ 防虫に関する講義 ・ 広報物発送の準備 <p>等、博物館学芸員資格取得を目指す学生を対象に実習を行い、修了証書を交付しました。</p>	

(3) キッズアートプロジェクトしずおかに加盟

地域の教育文化向上活動の一環として、静岡県内の小学生を対象とした事業「キッズアートプロジェクトしずおか」に加盟し、事業の展開に協力しました。配付された『ミュージアムパスポート』を持参した児童は、入館料無料としました。また、「本物に出会う鑑賞教育支援事業アートカード製作事業」に参加し、活用ガイドブックおよび作品解説を含むアートカードセットの制作に協力しました。

事業報告の附属明細書

1. 処務の概要

(1) 役員等に関する事項

平成28年3月31日現在

役名	氏名	就任(重任) 年月日	略歴
理事長	平野 弘	H26.6.7	株式会社平野興産 代表取締役
理事	鈴木富士男	H26.6.7	前浜松信用金庫最高顧問
同	天野 知明	H26.6.7	前浜松市美術館館長
同	本多 一	H26.6.7	浜松タクシー株式会社 取締役相談役
同	佐々木信平	H26.6.7	常葉学園大学名誉教授
同	佐藤 修造	H26.6.7	中日新聞東海本社代表
同	平野健太郎	H26.6.7	株式会社エフアイシーシー 取締役副社長
監事	太田 善之	H24.12.3	税理士
評議員	平野 修	H24.12.3	丸八不動産株式会社 代表取締役 株式会社サクシード 代表取締役
同	柳澤 紀子	H24.12.3	美術家
同	金原 宏行	H24.12.3	豊橋市美術博物館特任館長
同	高松 良幸	H24.12.3	静岡大学情報学部教授
同	米田 寛	H27.6.8	前駿府博物館館長

定款第15条(評議員の報酬等)の規定により、評議員は無報酬とする。
定款第31条(役員等の報酬等)の規定により、理事及び監事は無報酬とする。

(2) 職員に関する事項

職務	氏名	就任年月日	手当	備考
名誉館長	平野 まさ子	H 7.11.1	0	
館長	平野 弘	H 1. 4.26	0	
学芸員	杉山 知太郎	H11. 9. 6	2,640,000	
学芸員	松井 沙代子	H23. 4. 1	0	
学芸員	川口 純代	H25.11.22	0	※H27.6.3退職
学芸員	稲田 智子	H27. 7.15	0	
事務員	平野 三千子	H 1. 4.26	0	
事務員	木本 稚佳	H24. 3. 1	0	※H28.3.27退職
事務員	岡本 真智子	H28. 3.24	0	

(3) 会議に関する事項

①理事会

開会年月日	審議事項	結果
H27.5.23	<u>第9回理事会</u> [審議事項] 第1号議案 平成26年度事業報告及び収支決算等承認の件 第2号議案 理事辞任の件 第3号議案 資産区分の変更の件 第4号議案 第8回評議員会招集の件 [報告事項] 理事長による自己の職務の執行状況の件	承認 承認 承認 承認
H27.12.23	<u>第10回理事会</u> [審議事項] 議案 特定個人情報取扱規程の制定の件	承認
H28.3.4	<u>第11回理事会</u> [審議事項] 第1号議案 平成28年度事業計画及び収支予算案等承認の件 第2号議案 第9回評議員会招集の件 [報告事項] 理事長による自己の職務の執行状況の件	承認 承認

②評議員会

開会年月日	審議事項	結果
H27.6.8	<u>第8回評議員会</u> [審議事項] 第1号議案 平成26年度事業報告及び収支決算等承認の件 第2号議案 理事辞任の件 第3号議案 評議員辞任に伴う後任者選任の件 第4号議案 基本財産への組み入れの件 [その他] 議事録署名人選任の件	承認 承認 承認 承認
H28.3.19	<u>第9回評議員会</u> [審議事項] 第1号議案 平成28年度事業計画及び収支予算等案承認の件 第2号議案 基本財産への組み入れの件 [その他] 議事録署名人選任の件	承認 承認

(4) 許可、認可及び承認に関する事項

① 展覧会に関する事項

*企画展 「いきものへのまなざし」

申請年月日 /許可年月日	申請事項	備考
H27.4.2 /H27.4.7	浜松市 後援名義の使用についての許可申請	浜市美 第7号
H27.4.20 /H27.4.23	株式会社 平野興産 特別協賛名義の使用についての許可申請	

*館蔵品展「秋の彩り」

申請年月日 /許可年月日	申請事項	備考
H27.7.15 /H27.7.17	浜松市 後援名義の使用についての許可申請	浜市美 第79号
H27.6.25 /H27.6.29	株式会社 丸八アセットマネジメント 特別協賛名義の使用についての許可申請	

*館蔵品展「近代文学を飾る木版口絵の世界ー今蘇る明治・大正の名場面ー」

申請年月日 /許可年月日	申請事項	備考
H27.8.31 /H27.9.2	浜松市 後援名義の使用についての許可申請	浜市美 第99号
H27.9.8 /H27.9.30	株式会社 平野興産 特別協賛名義の使用についての許可申請	

*企画展「浜松が生んだ日本画の巨匠 生誕100年記念 野島青茲展」

申請年月日 /許可年月日	申請事項	備考
H27.12.11 /H27.12.15	浜松市 後援名義の使用についての許可申請	浜市美 第164号
H28.1.18 /H28.1.21	株式会社 丸八アセットマネジメント 特別協賛名義の使用についての許可申請	

*館蔵品展「美しき女性たち-近代美人画の変遷-」

申請年月日 /許可年月日	申請事項	備考
H28.2.1 /H28.2.3	浜松市 後援名義の使用についての許可申請	浜市美 第214号
H28.3.31 /H28.3.31	株式会社 平野興産 特別協賛名義の使用についての許可申請	

*館蔵品展「院展の軌跡」

申請年月日 /許可年月日	申請事項	備考
H28.2.1 /H28.2.3	浜松市 後援名義の使用についての許可申請	浜市美 第213号

*特別展「戦国婆娑羅 ー武士たちの美意識ー」

申請年月日 /許可年月日	申請事項	備考
H28.1.7 /H28.2.23	中日新聞東海本社 共催名義の使用についての許可申請	

② 他館との協力に関する事項

*「第6回 浜松市とスイス・ベルン市の絵画交流展」

申請年月日 ／許可年月日	承認事項	備考
H27.5.2 ／H27.5.12	浜松市美術館 後援名義の使用及び「平野美術館長賞」提供の承認	・平野美術館長賞 授与 ・美術館副館長 表彰式出席

*浜松市中学校文化連盟主催(美術工芸部門) 第37回夏の写生大会

申請年月日 ／許可年月日	承認事項	備考
H27.6.18 ／H27.6.24	浜松市中学校文化連盟 事業協賛名義の使用についての許可 「平野美術館長賞」提供の承認	・平野美術館長賞 授与 ・美術館副館長 表彰式出席 ・入賞作品のギャラリー展示

(5) 契約に関する事項

博物館総合保険加入

(6) 寄附金に関する事項

申請年月日	寄付者	金額	備考
H27.5.28	株式会社丸八アセットマネーメン	3,000,000	銀行振込
H27.6.17	株式会社平野興産	3,000,000	銀行振込
H27.12.29	平野 弘 様	500,000	銀行振込
H27.12.29	平野 まさ子 様	500,000	銀行振込
H28.2.24	藤田 とし子 様	500,000	銀行振込

(7) 借入金に関する事項

該当なし

(8) 行政庁の指示に関する事項

①行政庁:静岡県への申請・報告事項

申請年月日 ／受理年月日	報告事項
H27.6.26 ／H27.6.26	静岡県(行政庁) 事業報告等の提出
H28.3.28 ／H28.3.28	静岡県(行政庁) 平成27年度事業計画書・収支予算書・資金調達及び 設備投資の見込みを記載した書類

(9) その他重要事項

該当なし